メンシリコーン 離型コーティング剤

汚染の少ない離型フィルムを塗料で作りませんか?



塗膜メカニズム



PETフィルム

当社が開発した剥離剤

塗膜表面に濃化して、 表面自由エネルギーを下げる 新規剥離剤を開発しました!

TOMAX FS-9200Lの特長

シリコーンを使っておりません。

電子部品等の精密機器用途に使用可能。

剥離強度のコントロールが可能

軽剥離、重剥離を混ぜることで任意の強度に変更可能。

新製品

TOMAX FA-9020の特長

紫外線(UV)硬化タイプ

熱硬化ではないので瞬時に硬化します。

基材ダメージが少ない。

瞬時に固まるので薄い基材や耐熱性のない基材にも利用可能。



日本化工塗料株式会社 高機能性製品事業本部

ノンシリコーン離型コーティング剤 Non Silicone-based Release Agent

溶剤系

熱硬化

製品データ(代表値)

	TOMAX FS-9200L	TOMAX FS-9300L	TOMAX FA-9020	評価方法 Test method
特徴 Feature	ノンシリコーン 軽剥離	ノンシリコーン 耐熱性	軽剥離	
硬化タイプ Curing method	熱硬化	熱硬化	UV硬化	
不揮発分(%) Non volatile	20	20	20	105~110℃×1時間
粘度(mPa・s) Viscosity	10	10	10	B型粘度計/20℃
密着性 Adhesion	0	0	0	JIS K5600-5-6
全光線透過率(%) Total transmittance	90	90	90	JIS K7361
ヘーズ(%) Haze	0.2	0.2	0.2	JIS K7136
剥離強度(mN/25mm) Release strength	550	650	180	日東電工製「31B」 300mm/分 (T型剥離)
加熱後剥離強度(mN/25mm) Release strength	4000	3000	3000	150℃×1時間加熱後 上記条件にて剥離
残留接着率(%) Residual adhesion ratio	>90	>90	>90	日東電工製「31B」 300mm/分 (T型剥離)
水接触角(°) Water contract angle	100	98	102	2μL 1秒
耐溶剤性 Solvent resistance	0	0	0	MEKラビングテスト 4.9N荷重、100往復
各国法規制登録 Registration	日・中・台	B	B	

※上記の値は代表値であり、保証値ではありません。

評価塗装条件

※剥離強度調製用のコーティング剤もご用意しております。 基材 : PET 100µm A4160(東洋紡) 塗装膜厚:1~2µm TOMAX FS-9200L(FS-9300L): 硬化条件 150℃×30秒

TOMAX FS-9400 : 硬化条件 180℃×90秒

推奨希釈溶剤:トルエン/酢酸エチル/PMまたはIPA=45/45/10

※PM…プロピレングリコールモノメチルエーテル